



リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/住宅の価値を向上させた内容など

《リフォームの動機》

お父様が他界され、代々受け継がれて来た家室（掛軸等）が和室2間に溢れていた。なんとか家室が全て収まる収納計画と、せつかく炬のきつてある空間を茶室として利用したい、とのご相談を受けた（奥様はお免状をお持ちだったが育児を機に活動休止中だった）。

《設計・施工の工夫点》

ご親戚が集う際は広々使いたいとのこと要望だった為、間取りは大きく変えず、玄関脇に露地へと続く小さな入口を造り茶室へと広がる空間を提案。露地入口から眼くアール壁や丸窓が茶会への期待感を誘い、奥へ優しく誘導する。露地

性能向上の特性
自然素材

特に配慮した事項
自然素材（無垢フローリング、珪藻土、天然石）

を進むにつれ、茶会へと気持ちが切替わる。このワックションにより、明るい東

面掃出し窓から柔らかい光を茶室へ届け、現実感のある車は遮断する効果もある。

《施主の感想・満足度》

「上階の生活空間から気持ちを切り替えられる露地と茶室ができ、今度こそ茶道

教室を開こうと着々とお道具を集めているところ。着物箆笥も和室へ下ろせたので

取出し易くなり、着付け教室にも通い始めました。今は仮の、露地から見える駐

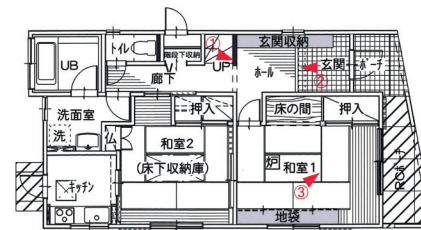
車場の一部をちゃんとした坪庭に改造するのも今後の楽しみの一つ。リフォーム

打合せ中から夫婦の会話も増え（笑）、育児が一段落した今後の生活の楽しみ

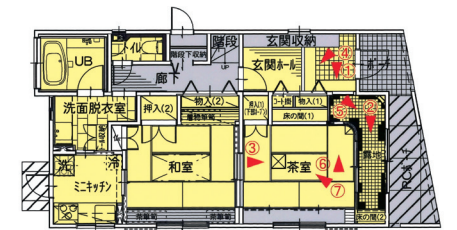
が広がりました。」

リフォーム前

リフォーム後



S=1/160



S=1/160

リフォーム部位: 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共用部分